

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束の弊害については、職員会議やミーティングで話し合っ身体拘束をしないケアを行なっているつもりであったがスピーチロックについては、認識不足の点が多い。	管理者・職員共々再度身体拘束について話し合い、勉強会を行ないながら、日頃のケアに活かせるように努めていく	日々のケアの中で管理者・介護職一人一人が声掛けを行ない、スピーチロックではないかとの疑問をぶつけ、どのような声掛けをすればスピーチロックにはならないかを模索し日々職員同士で確認していく	24ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。